

木の太さの測定

昨年の測定結果と比較することで、どれだけ木が成長したかがわかる。ただし、測定誤差があるので、測定値が必ず増加するとは限らない。



木に取り付けたテープの位置(高さ1.3m)で測定する。小学生には1.3mの高さは少々高いので、必要なら大人が補助する。

巻尺を、木に直角になるように巻き付ける。ねじれがないか何人かで確認するとよい。

木の高さの測定



測程を操作する係と、測程と木の高さとを比べる係の2つの係が必要。

測定誤差はかなりあるので、交代で何回か測定して平均を求めるとよい。

測程と木の高さとを比べる係は測定木の斜面上方でやや離れて立つと見やすい

樹木の先端がよく見えないときは木をゆする。